



**くすぐり娼婦
への道**

これなんて
お土産によさそうー

あ、これもおいしそー

女性の名前は、大橋沙耶。
都内の大学に通う大学生で、
大学の夏休みを利用して
観光旅行を楽しんでいた。

沙耶は、昔から海外旅行が好きで、
高校生の時から友人達と
頻繁に海外旅行を行っていた。

ヨーロッパやアメリカ、
台湾など様々な国に旅行した経験があり、
英語も堪能であったため、
今回1人で海外旅行をすることにしたのだ。

女性1人での海外旅行と聞くと
少し危ないイメージがあるが、
沙耶本人の防犯意識は高く、
治安の悪い地域への訪問や個人タクシ一の
利用などはしないよう心がけていた。

そのため、今回は意を決して
1人での海外旅行を決定したのだが、
この決断が沙耶の人生を狂わすことと
なってしまふことは
沙耶本人はまだ気づいていない。



なにこれ!!
めっちゃ綺麗なドレス!!

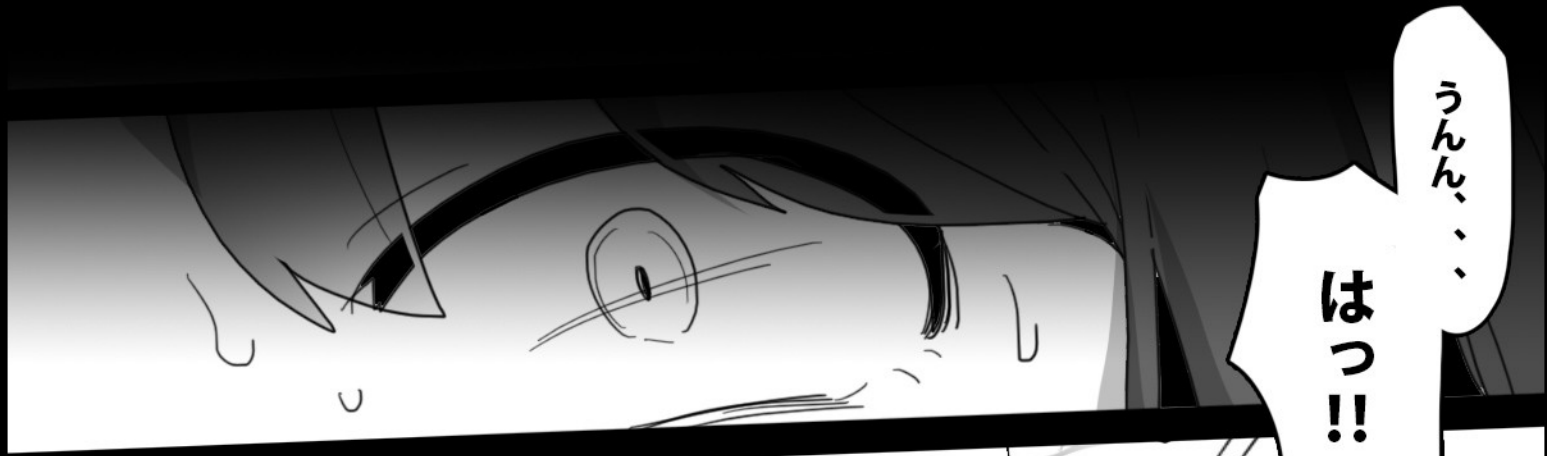
フィッティング
OK?

ニヤッ

ちよっとサイズが
微妙かなー

キキ

キキ



うんん、

はっ!!



うそ!!
なにこれ!!



グッ



カキヤ

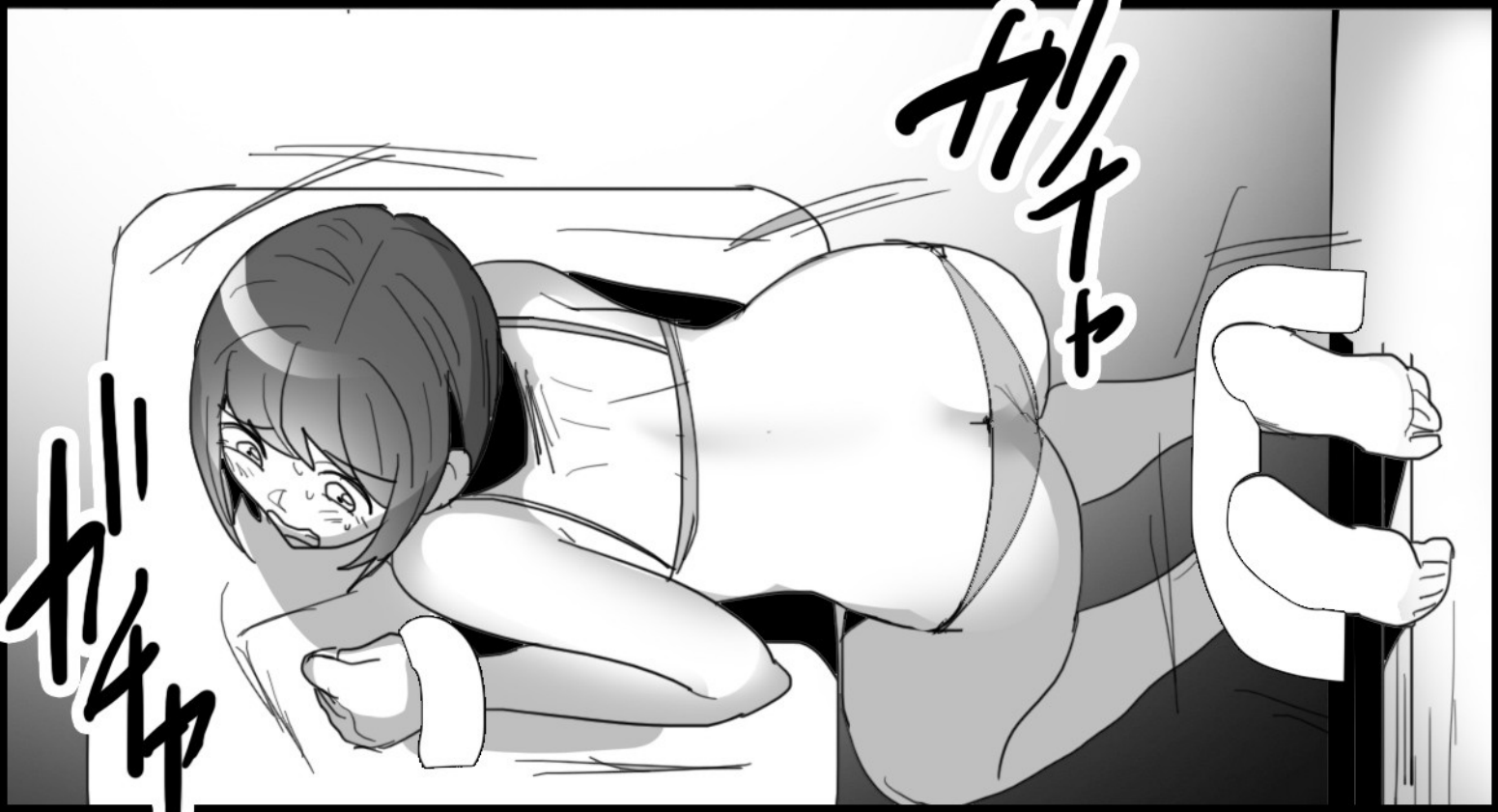
ガキヤ

ほんとなんなの!!

これ!!
外れない!!



ガキヤ



カキヤ

カキヤ



おや、お目覚めのようだね



キィ...



ちょっとなんなんですかこれ!?

これはあなたが!?
目的はなんなんですか!?

お前さんをここまで連れ去ったのはお前さんを立派なくすぐり娼婦にするためさ、お前さんが入ったあの店はな表向きはただの洋服店だが本当はくすぐり娼婦にするための若い女を連れ去るためのもんなんだよ!!

そっそんな!!

ふっふぎけないで!!
私は娼婦なんかにならないわ!!
しかもなにくすぐり娼婦って頭バグってんじゃないの?

口の悪い娘だね
まあいい。

これからお前をちゃんとした商品として売り出すために調教を施すからね。

お前さん



ちよっちよっと!!
なんですかあなた達!!
今すぐ帰してください!!
警察呼びますよ!!

カッパ

カッパ

スイ

フツそれはできない相談だねー、
あんたみたいな上玉を逃すわけないだろう?
日本人女性というのはかなり需要が高いんだ。
特にお前さんの様なスタイル抜群の女はな。

中年女性が言うように沙耶の容姿は非常に優れていた。



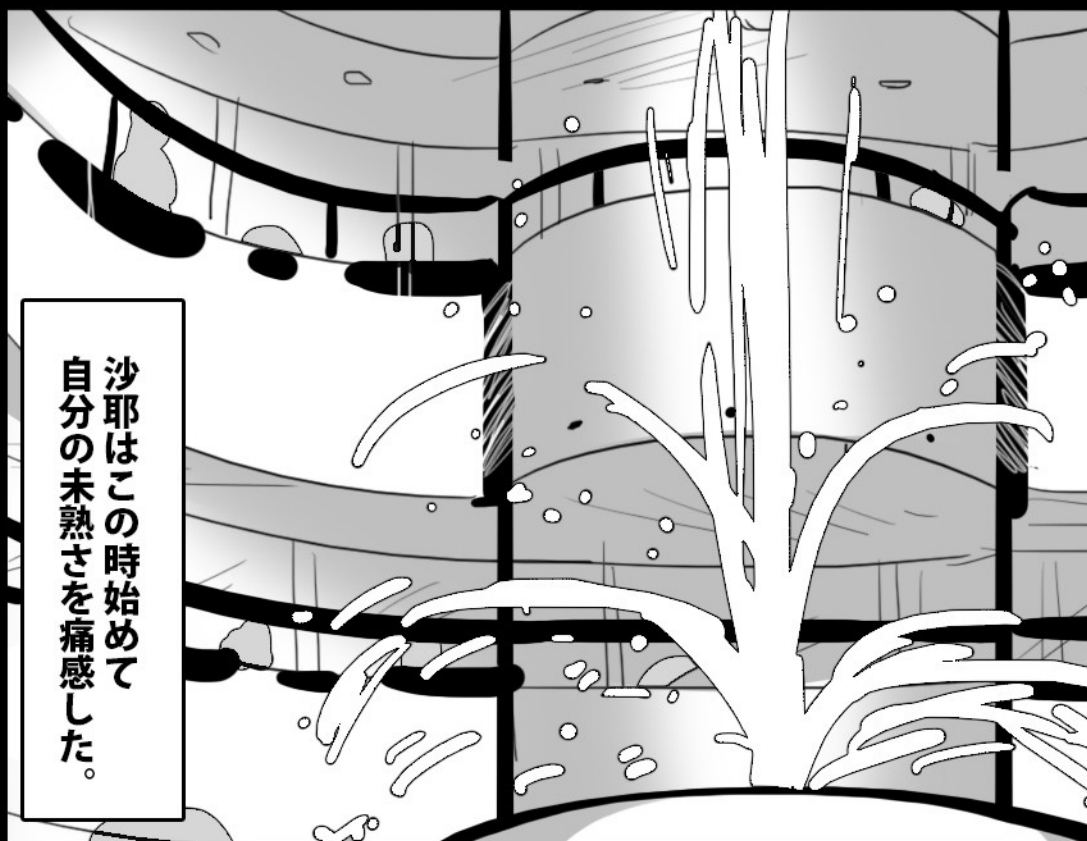
透き通るような白い肌に比較的童顔で端正な顔立ちをしていて、髪型はしなやかで綺麗な黒髪のショートカット、身長は165センチほどで、バストは90センチを超え、しっかりとくびれたウエストと形のよいヒップがあり、女性としての可愛さと妖艶さを醸し出しており、まさに多くの男性が好むような特徴を多数有していたのだ。



それを証拠に沙耶は今まで色々な国に海外旅行のため訪れた際、訪れた国々で様々な男性から声をかけられナンパをよくされていた。

だが当の沙耶本人はそんな気はまったくなく男達の誘いを全て断っていた。

そのような経験から悪い男に捕まらないよう防犯意識は人よりも気をつけていたつもりであったが、まさか首都にある一番大きなショッピングモール内に犯罪組織が紛れ込んでいるとは夢にも思わなかったのだ。

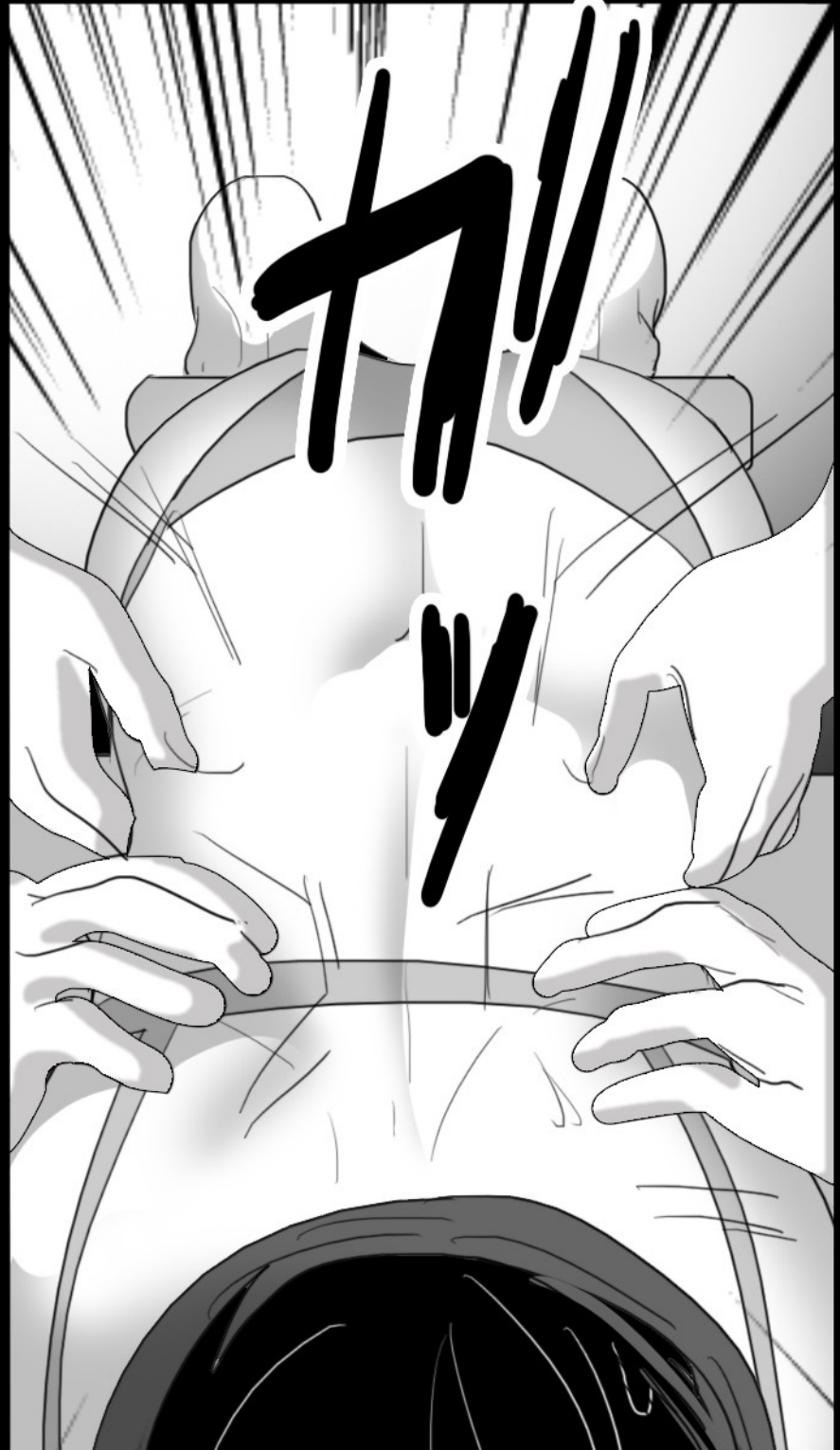


沙耶はこの時始めて自分の未熟さを痛感した。

じゃあさっそく始めようかね。
まずは感度チェックといこう。

ちよっと!!
何するつもり!!

触らないで!!



それから2人の男達から
受けたくすぐり責めは
想像を絶するものであった。



沙耶がどんなにやめるよう大声で
懇願しても男達は決してくすぐる手を全く緩めず、
様々な方法で沙耶の身体を隔々までくすぐり尽くした。



首、脇の下、脇腹、足の裏、鼠蹊部、
胸の下部、乳首、臍、身体中の敏感な部分を手と指、
道具などを使用して多様なくすぐり方でくすぐったのだ。



最終的に沙耶が男達のくすぐりから解放されたのは、中年女性が様子を
見に来る10時間後であった。

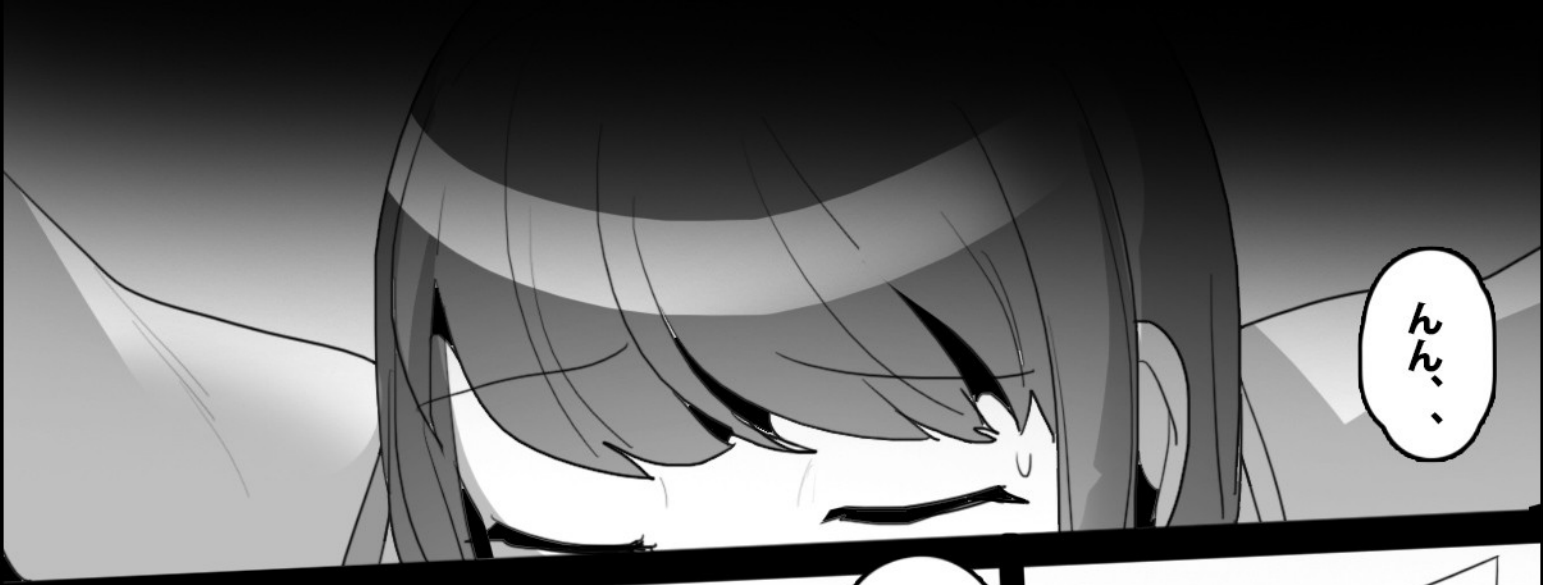
キ
イ
ツ

も
う
い
い
よ



こうして沙耶への調教1日目は
終わりを迎えることとなり、
その後泥のように眠りにつかされたが、
沙耶の地獄の日々はまだ
始まったばかりであったのである。





んん、



くっ、何よこれ!!

おチヤン

おチヤン



はっ!! 私、昨日あのとき、まっ眩しっ



どうしよう、、、
私これからどうなっちゃうの、、、
このままここにいたら、
私男の人に身体を
触られ続けるのなんて嫌!!



どうかかして逃げないと、
でも、、、

どろじやろ、このままじゃほんとに、



お前をくすぐり娼婦にする



カ
チ
ヤ

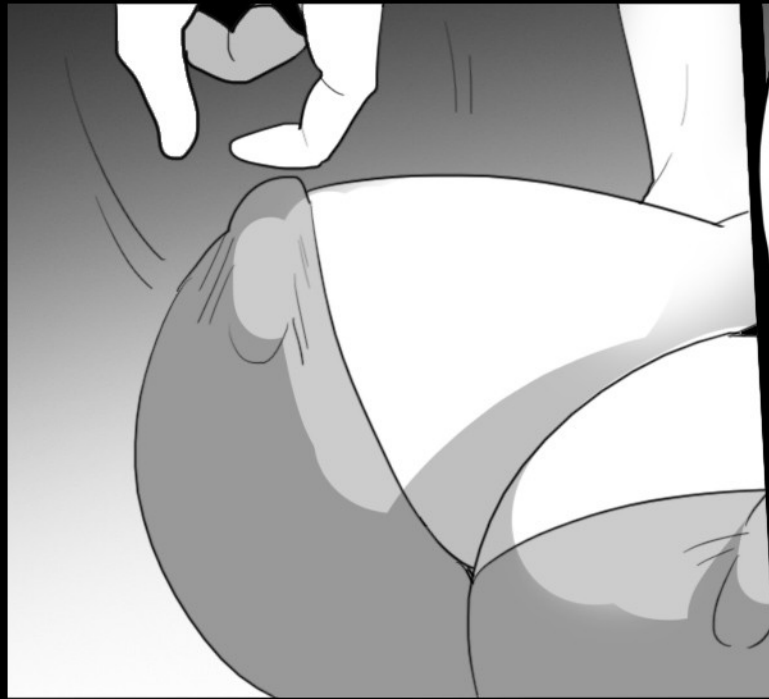


おやお目覚めのようだね。
今日も1日中調教
していくから覚悟しな



カ
チ
ヤ





カ
カ
カ
カ
カ
カ
カ
カ
カ
カ

ク
ク
ク
ク
ク
ク
ク
ク
ク
ク

ク
ク
ク
ク
ク
ク
ク
ク
ク
ク

ああああああこれやめて!!
止めてああああああ!!

おねがい!!

カ
カ
カ
カ
カ
カ
カ
カ
カ
カ

ク
ク
ク
ク
ク
ク
ク
ク
ク
ク

止めてえええええ!!

はあああああああ——！！
あああああああ——！！



いいやあああああ——！！
イクうううう！！

あああああ死ぬ！！
こんなののおおお続いたら
ああっあああああ——！！



もう！！
もうイッた！！



あああああ——！！
イッた！！イッたからあああああ——！！
やめてええええええ——！！

死んじゃう！！
お願い！！
やめっやめてええええええ！！



どうだい？特注のローターの味は!!
市販で売っているものは基本的に遊戯用で
作られているから振動の強さが抑えられているんだ。
なぜなら抑えないと女の身体が壊れちゃうからな。

だけどもあなたに付けているものはそのリミッターが
外れた特注品。これからお前の身体を一回ぶっ壊して
モノホンの快楽中毒にしてやるよ!!

はあああああああ——!!
ああああイツでる!!

ああああ壊れちゃう!!

このままじゃああああ——!!

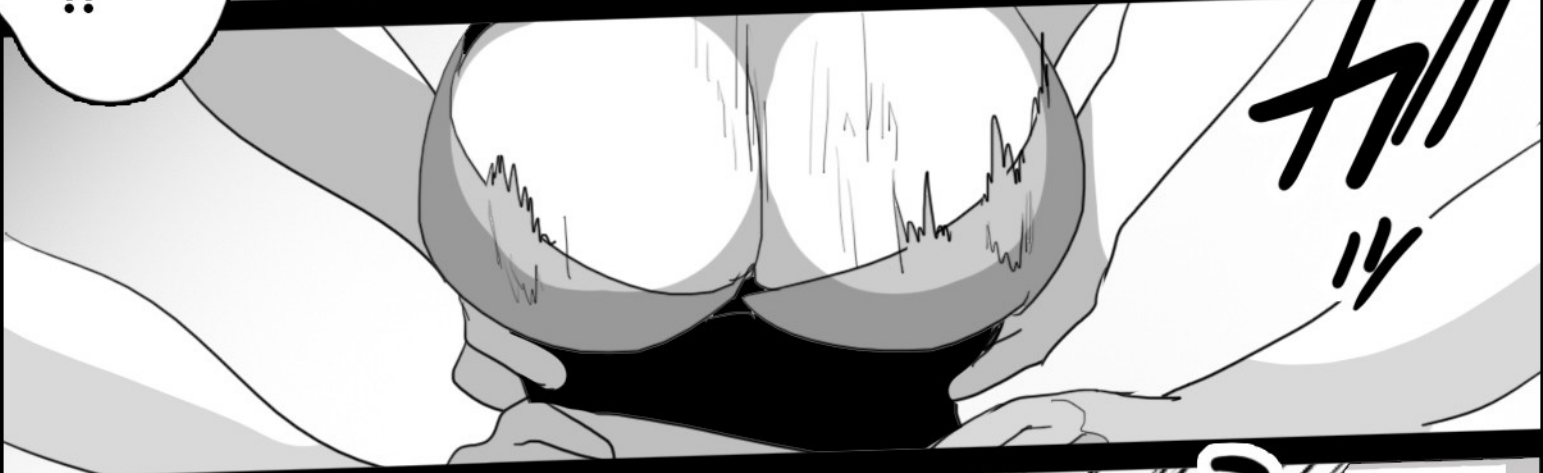
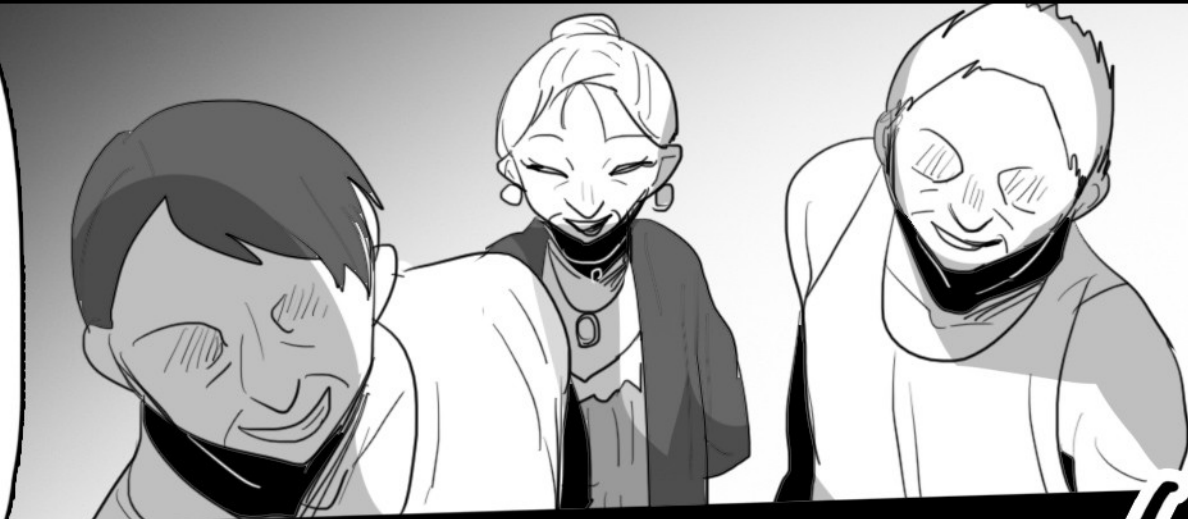
アッ

アッ

アッ

アッ

悶えてるとこ悪いけど
くすぐりも追加するよ!!



沙耶はその後、
度重なるオーガズムによって何度も失神したが、
失神するたびにバケツ一杯の水を顔にかけられ
無理矢理起こされてはくすぐりとローター責めが再開された。



このような快樂調教は、最終的に12時間休みなく行われ、
沙耶の快樂中枢を極限まで刺激し、
最後の方はローターの電源を止めても、
くすぐり責めだけでイクような身体になってしまった。



中年女性はくすぐりでイク身体になったことを
確認すると男達にくすぐるのを一旦ストップさせ、
気絶した沙耶の拘束を解き、
ベッドに運び寝かせこの日の調教は終了した。



この日に受けた快樂調教は、
沙耶の想像を遥かに超えるものであったが、
次の日から始まる調教は、今回の比ではなかった。
だがそのことは、沙耶はまだ知らない、、、

うんんん、、、、はっ!!



クッークッークッークッークッー!!

うそ、
昨日の感覚がまだ残ってる、、、、



カ
キ
ヤ

おやおや、
昨日の快楽にまだ
浸っているのかい、
悶えてること悪いけど
今日も早速始めるよ!!

い、いやー!!
もうやめて!!

ガ
ン
ッ

もういや、、
これ以上はああ、、



くううほおおおおおおおおお
おおおおおおお



ああああああダメダメ!!
はなしでええええええええ!!
かはあああああああああ

なんれも!!
なんれもいうごどぎくがっらあ
ああああああああああ
お願いやめええええええええ!!
ああああああああああ!!

ああああああああああ
ダメ!!ほんどに
ごわれじやうううううううう!!
ああああああああ
ああああああああ



さあこれで仕上げだ。
とっておきのをお前さんに
与えてやるよ!!



くふう!!
そ、そこは、
そこだけは、まっ!!

これで終わりじゃないよ!!
あんた達!! やりな!!

こちゅぽ

こちゅぽ

こちゅぽ

こちゅぽ

こちゅぽ

こちゅぽ

こちゅぽ

こちゅぽ

こちゅぽ

こちゅぽ

こちゅぽ

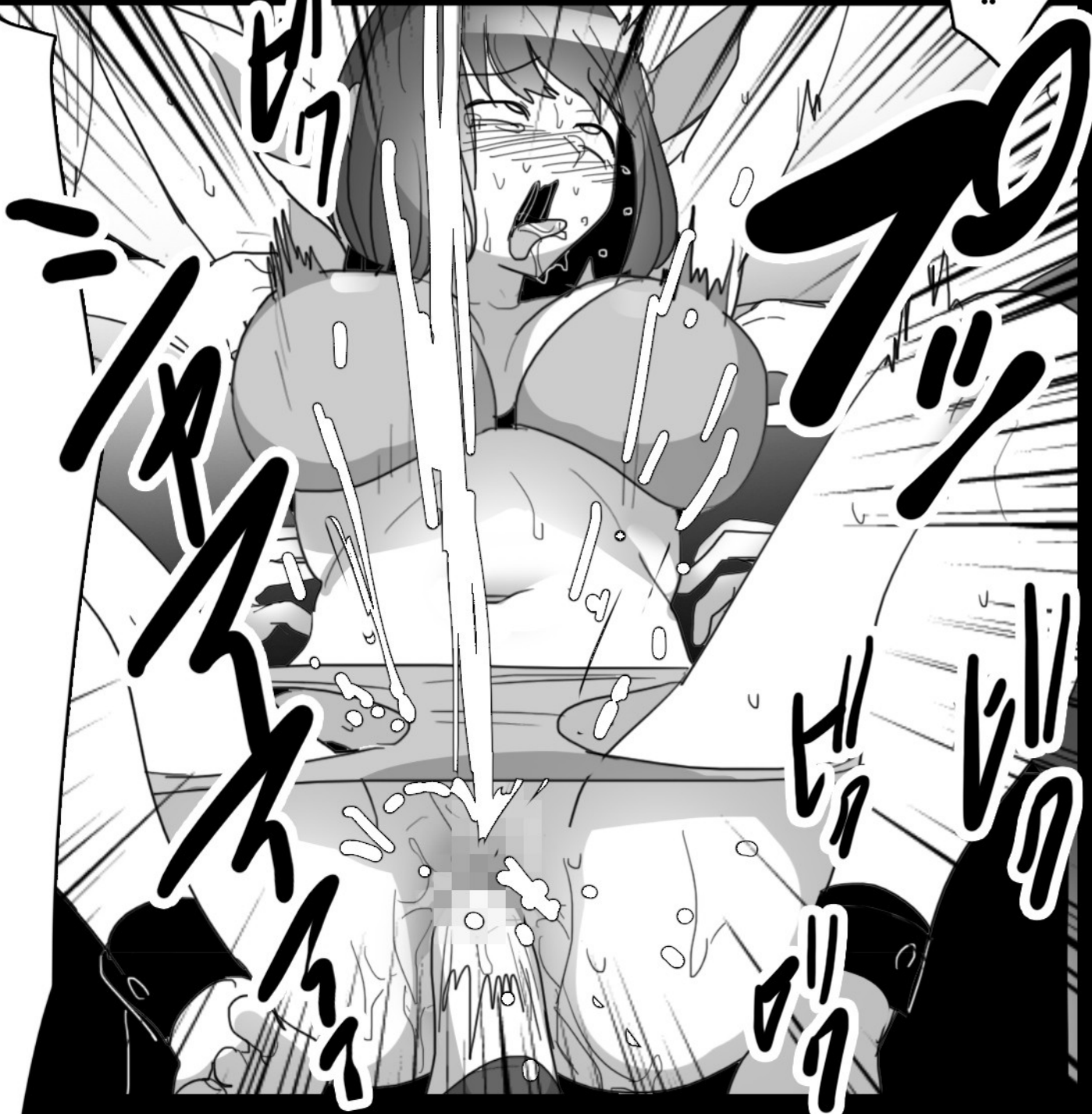
こちゅぽ

こちゅぽ

ぶあああああはっはあああああ
あははあああああああ
あああああああ——!!



気持ちよすぎる気持ちよすぎてもうダメ!!
あああああああああああ
あああああああああああ——!!
コ・ワ・レ・ル!!



くはあああああああああああ
あああああああああああ——!!



フン、
気を失っても終わりゃしないよ。

この日の拷問が終わった頃、
沙耶は言葉が発することができなくなり、
ただただ秘部と口から体液を垂らし、
身体全体を小刻みに痙攣させることしか
できなくなっていました。

こんな沙耶にとってはまさに地獄
とも思われる拷問は
この後、10時間以上続いた。



一週間後

ここは、東南アジアのとある国の都心部からかなり離れた過疎化が進んだ農村部にある性風俗店。

この性風俗店は通常の店とは違い、一風変わった特徴があった。

それは、客が挿入やパイズリなどのいわゆる性的なサービスが一切受けられず、できることは若い女性を「くすぐる」ことだけであることだった。

ほとんどの男性はあまり興味をそそられないかもしれないが、毎日世界中のくすぐりフェチの男性がこの場所に訪れ大金を支払い女性をくすぐり、自らの欲求を発散している。

この日もある日本人の男性がこの場所に訪れ、好みの女性を探し回っていた。

今日はどの子にしようかな

君かわいいね!!
よし今日は君にするよ!!
君名前は!?

お兄さん、私どう?

ありがとうっ!!
私は沙耶!!

ニッ

さあ、
ごっちいっち!!